

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 近畿財務局長

**【提出日】** 平成24年11月9日

**【四半期会計期間】** 第50期第2四半期(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

**【会社名】** 株式会社キムラタン

**【英訳名】** KIMURATAN CORPORATION

**【代表者の役職氏名】** 取締役社長 浅川 岳彦

**【本店の所在の場所】** 神戸市中央区港島六丁目6番地2  
神和ビル

**【電話番号】** 神戸(078)306-0801

**【事務連絡者氏名】** 常務取締役 木村 裕輔

**【最寄りの連絡場所】** 神戸市中央区港島六丁目6番地2  
神和ビル

**【電話番号】** 神戸(078)306-0801

**【事務連絡者氏名】** 常務取締役 木村 裕輔

**【縦覧に供する場所】** 株式会社大阪証券取引所  
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次  |      | 第49期<br>第2四半期<br>連結累計期間     | 第50期<br>第2四半期<br>連結累計期間     | 第49期                        |
|---|------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間  |      | 自 平成23年4月1日<br>至 平成23年9月30日 | 自 平成24年4月1日<br>至 平成24年9月30日 | 自 平成23年4月1日<br>至 平成24年3月31日 |
| 売上高   | (千円) | 2,209,489                   | 2,174,447                   | 4,808,947                   |
| 経常利益又は経常損失( )                               | (千円) | 11,315                      | 10,741                      | 43,373                      |
| 四半期(当期)純利益又は四半期<br>純損失( )                   | (千円) | 16,347                      | 7,873                       | 21,856                      |
| 四半期包括利益又は包括利益                               | (千円) | 16,347                      | 7,873                       | 21,856                      |
| 純資産額  | (千円) | 1,032,239                   | 1,078,314                   | 1,070,442                   |
| 総資産額  | (千円) | 2,042,380                   | 2,112,963                   | 1,976,563                   |
| 1株当たり四半期(当期)純利益<br>金額又は1株当たり四半期純損<br>失金額( ) | (円)  | 0.02                        | 0.01                        | 0.03                        |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期(当期)純利益金額                | (円)  |                             |                             |                             |
| 自己資本比率                                      | (%)  | 50.5                        | 51.0                        | 54.2                        |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー                        | (千円) | 137,255                     | 167,423                     | 70,987                      |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー                        | (千円) | 8,757                       | 2,110                       | 20,511                      |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー                        | (千円) | 94,665                      | 124,298                     | 71,884                      |
| 現金及び現金同等物の<br>四半期末(期末)残高                    | (千円) | 56,038                      | 184,511                     | 229,747                     |

| 回次            |     | 第49期<br>第2四半期<br>連結会計期間     | 第50期<br>第2四半期<br>連結会計期間     |
|---------------|-----|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間          |     | 自 平成23年7月1日<br>至 平成23年9月30日 | 自 平成24年7月1日<br>至 平成24年9月30日 |
| 1株当たり四半期純利益金額 | (円) | 0.04                        | 0.03                        |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 第49期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 第49期及び第50期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社及び当社の関係会社において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間における、本四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1)業績の状況

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）におけるわが国経済は、震災復興需要を背景に緩やかな回復傾向が見られたものの、欧州債務問題や中国経済の成長鈍化など世界経済の減退感が高まる中、景気の先行きは依然不透明な状況が続いています。

このような状況下ではありますが、以下のとおり諸施策に取り組み、第2四半期累計での赤字解消を実現するに至りました。

市場環境は依然厳しい状況にありますが、当社は存在理由のある企業は必ず勝ち残ると強く認識し、将来の事業規模拡大を目指してまいります。その前段階として、当期を「事業基盤の再整備」の年と位置づけ、全社的な重点課題への取り組みと将来の成長に向けた諸策を実施してまいりました。

期首には、全社を「統合」して課題の解決と基盤の再整備を実効的に推進するために、リテール、ホールセール、2事業部に、管理部門であるサポート部を加えた3部門を統括する「統合本部」を設置し、再整備の柱となる「3つの改革」に取り組んでまいりました。

「3つの改革」は、将来の生産数量増大に向けて生産背景を再整備するとともに、製造原価の一層の低減を図る「コスト改革」、売上拡大に伴う在庫の増加を抑制し、全社に最適な方法で効率的に販売し、在庫の消化能力向上を図る「ディストリビューション改革」、システム全体を見直し、システムパフォーマンスの向上と業務の効率化を目指した「システム改革」であり、それぞれの重点課題を明確にし、全社横断的に活動を推進してまいりました。

また、リテール事業におきましては、エリア長体制の強化、タブレット端末の導入による業務の効率化と情報共有化を図るITインフラの整備を実施いたしました。さらに、将来のテナント型ショップの拡大に向けた新ブランド「ドルチーナ」の開発や低コストでよりメッセージ性の高い「店舗デザインの刷新」にも取り組んでまいりました。

ホールセール事業におきましては、前期に引き続き新規得意先の開拓と既存得意先におけるシェア拡大に注力し、受注アップに努めてまいりました。また、商品企画の見直しと生産背景の再整備による商品原価率の低減、事業全体の業務プロセスの見直しによるオペレーションコストの一層の削減など、収益性向上に向けた取り組みも実施してまいりました。

さらに、平成24年8月20日に公表のとおり、将来の成長戦略として中国における販売を本格的に開始することとし、現地に販売子会社を設立することを決議し、本年11月からの販売開始に向けた設立手続き等の準備を進めてまいりました。

売上高は、前年同期比1.6%減の21億74百万円となりました。リテール事業では、ショップ業態の既存店が苦戦しましたが、他方で新規出店は計画を上回るペースとなりました。ネット通販はアウトレット販売の強化に取り組んだ結果、前期に引続き好調な推移となりました。ホールセール事業では、当第1四半期は前期実績を割り込む結果となりましたが、新規得意先開拓と既存得意先におけるシェア拡大に注力した結果、2012年冬物の受注は2桁増を達成し、第2四半期累計では、前期実績を上回ることとなりました。

売上総利益につきましては、ネット通販を中心にアウトレット販売を強化したことによる利益率の低下要因がありましたが、他方で製造原価率の低減に努めた結果、利益率は前年同期比0.2%改善の46.8%となり、利益額は前年同期比1.3%減の10億18百万円となりました。販売費及び一般管理費は、前年同期比3.4%減の9億92百万円となりました。前期における不採算店舗閉鎖、不採算業態撤退による効果と、物流業務プロセスの効率化によるコスト削減等により、売上高販管費率は前年同期に対し0.8ポイント減少の45.7%となりました。

以上のとおり、売上高は減少となりましたが、売上総利益率の改善、経費率の低減により収益性の改善が進行し、営業利益は25百万円（前年同期は3百万円）、経常利益は10百万円（前年同期は11百万円の損失）、四半期純利益は7百万円（前年同期は16百万円の損失）となり、第2四半期累計で赤字解消するに至りました。

### リテール事業

ショップ業態では、エリア長体制の強化やITインフラの整備などを実施し、オペレーション能力の一層の向上を図ってまいりました。また、インショップの新規出店についても積極的に推進いたしました。

既存店ベースの売上高は、商品消化率の向上を目指して仕込みを抑制し店頭在庫を削減したことなどにより、前年同期比6.2%減と苦戦する結果となりました。出退店につきましては、当第2四半期において11店舗の出店と2店舗の閉店を実施し、当四半期末の店舗数は154店舗となりました。以上のとおり、ショップ業態の全店ベースの売上高は、前年同期比4.4%減の11億76百万円となりました。

ネット通販の売上高は前年同期比40.9%増の1億81百万円となりました。前期に引き続き「WEB画面の情報提供力の向上」、「お客様の利便性向上」、「アウトレット販売の強化」に努めてまいりました。特にアウトレット販売については取り扱いブランド数を増やし品揃えの拡充を図りました。これらの取り組みが、購買客数の拡大と客単価アップに繋がり好調な推移となりました。

その他催事販売の売上高は、セール開催時期を変更した関係で、前年同期と比べ大幅増の28百万円となりました。

なお、2011年春よりスタートしたf a sショップにつきましては、採算性向上の見込みが低いことから、2012年2月に全店閉店するに至っております（前年同期の売上高は61百万円）。

以上の結果、リテール事業全体の売上高は前年同期比3.7%減の13億85百万円となりました。不採算店舗の閉鎖、不採算業態の撤退効果による売上高販管費率の低減により、減収ながらも収益性の向上に繋げることができ、セグメント利益は前年同期比12.1%増の99百万円となりました。

### ホールセール事業

ホールセール事業では、前期に引き続き、新規得意先の開拓と既存得意先におけるシェア拡大に取り組んでまいりました。GMS（総合スーパー）への販売は秋物以降持ち直しつつあるものの、第2四半期累計では縮小となりました。専門店卸販売は大手や中堅先との取り組みが拡大し、また、専門店ブランド「マザーグース」の販売も順調に推移したことから、引き続き増収となりました。

以上の結果、ホールセール事業全体の売上高は前年同期比2.3%増の7億88百万円となりました。製造原価の低減により売上総利益率は1.1ポイント改善し、セグメント利益は前年同期比20.4%増の83百万円となりました。

## (2)財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比較して1億36百万円増加し、21億12百万円となりました。主な増加は商品及び製品1億52百万円、受取手形及び売掛金42百万円であり、主な減少は現金及び預金が44百万円であります。なお、前年同四半期末と比較すると、商品及び製品は33百万円の減少、受取手形及び売掛金は19百万円の増加となりました。

負債は前連結会計年度末と比較して1億28百万円増加し、10億34百万円となりました。主な増加は支払手形及び買掛金46百万円、借入金1億24百万円であり、主な減少は経費等の未払金32百万円であります。

純資産は前連結会計年度末と比較して7百万円増加し、10億78百万円となりました。これは四半期純利益によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の54.2%から51.0%となりました。

## (3)キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ45百万円減少し、1億84百万円となりました。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、1億67百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は1億37百万円の支出)となりました。主として税金等調整前四半期純利益10百万円、減価償却費11百万円、仕入債務の増加46百万円の増加要因と、棚卸資産の増加1億43百万円、売上債権の増加42百万円の減少要因によるものです。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、2百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は8百万円の支出)となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出です。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、1億24百万円の収入(前第2四半期連結累計期間は94百万円の収入)となりました。主な内訳は、短期借入れによる収入50百万円、長期借入れによる収入1億円、長期借入金の返済による支出25百万円です。

## (4)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

## (5)研究開発活動

当第2四半期連結累計期間において、研究開発費の計上はありません。

## (6)従業員数

当第2四半期連結累計期間において、連結会社または提出会社の従業員数の著しい増減はありません。

## (7)生産、受注及び販売の実績

当第2四半期連結累計期間において生産実績が前年同期比9.4%減、販売実績が前年同期比1.6%減となりました。この理由につきましては、3「財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」(1)業績の状況に記載のとおりであります。

## (8)主要な設備

当第2四半期連結累計期間において、主要な設備の著しい変動及び主要な設備の前連結会計年度末における計画の著しい変動はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株)   |
|------|---------------|
| 普通株式 | 1,000,000,000 |
| 計    | 1,000,000,000 |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(平成24年9月30日) | 提出日現在発行数(株)<br>(平成24年11月9日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容   |
|------|--|-----------------------------|------------------------------------|--|
| 普通株式 | 790,093,101                            | 790,093,101                 | 大阪証券取引所<br>市場第一部                   | 完全議決権株式であり、権利内容に何ら制限のない、当社における標準となる株式です。なお、当社は種類株式発行会社ではありません。普通株式は振替株式であり、単元株式は1,000株であります。 |
| 計    | 790,093,101                            | 790,093,101                 |                                    |  |

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日        | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|------------|------------------------|-----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成24年9月30日 |                        | 790,093               |                | 903,408       |                      | 221,490             |

(6) 【大株主の状況】

平成24年9月30日現在

| 氏名又は名称       | 住所                | 所有株式数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|--------------|-------------------|---------------|------------------------------------|
| 株式会社ウィンフィールド | 愛知県大府市共西町5丁目119-1 | 7,500         | 0.94                               |
| 株式会社SBI証券    | 東京都港区六本木1丁目6-1    | 6,309         | 0.79                               |
| 有限会社協和商事     | 埼玉県越谷市新川町2丁目68-5  | 5,743         | 0.72                               |
| 御所野 侃        | 埼玉県越谷市            | 5,001         | 0.63                               |
| 大塚 二美夫       | 埼玉県川口市            | 4,733         | 0.59                               |
| 一條 敏 武       | 福島県会津若松市          | 4,680         | 0.59                               |
| 小西 静 馬       | 京都府京都市伏見区         | 4,418         | 0.55                               |
| 片岡 房 雄       | 東京都江東区            | 3,980         | 0.50                               |
| 西川 勝 彦       | 山梨県南巨摩郡           | 3,001         | 0.37                               |
| 竹光 徹 至       | 広島県広島市中区          | 3,000         | 0.37                               |
| 計            |                   | 48,365        | 6.12                               |

(注) 上記のほか、証券保管振替機構名義の株式が、1,055千株あります。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年9月30日現在

| 区分             | 株式数(株)                  | 議決権の数(個) | 内容               |
|----------------|-------------------------|----------|------------------|
| 無議決権株式         |                         |          |                  |
| 議決権制限株式(自己株式等) |                         |          |                  |
| 議決権制限株式(その他)   |                         |          |                  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 82,000 |          |                  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式<br>789,799,000     | 789,799  |                  |
| 単元未満株式         | 普通株式 212,101            |          | 一単元(1,000株)未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 790,093,101             |          |                  |
| 総株主の議決権        |                         | 789,799  |                  |

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が1,055,000株(議決権1,055個)が含まれております。

2 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式908株が含まれております。

【自己株式等】

平成24年9月30日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称        | 所有者の住所                   | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|-----------------------|--------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>株式会社キムラタン | 神戸市中央区港島六丁目<br>6番地2 神和ビル | 82,000               |                      | 82,000              | 0.01                               |
| 計                     |                          | 82,000               |                      | 82,000              | 0.01                               |

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。



## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、神明監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                              |
| 流動資産          |                         |                              |
| 現金及び預金        | 229,847                 | 185,111                      |
| 受取手形及び売掛金     | 750,062                 | 792,325                      |
| 商品及び製品        | 814,150                 | 966,642                      |
| 仕掛品           | 8,518                   | 4,659                        |
| 原材料及び貯蔵品      | 32,798                  | 27,487                       |
| その他           | 12,314                  | 20,842                       |
| 貸倒引当金         | 15,124                  | 16,539                       |
| 流動資産合計        | 1,832,567               | 1,980,529                    |
| 固定資産          |                         |                              |
| 有形固定資産        | 61,150                  | 58,356                       |
| 無形固定資産        | 23,268                  | 21,857                       |
| 投資その他の資産      |                         |                              |
| 破産更生債権等       | 432,125                 | 425,567                      |
| その他           | 36,622                  | 35,578                       |
| 貸倒引当金         | 409,170                 | 408,926                      |
| 投資その他の資産合計    | 59,577                  | 52,219                       |
| 固定資産合計        | 143,996                 | 132,433                      |
| 資産合計          | 1,976,563               | 2,112,963                    |
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 424,717                 | 471,675                      |
| 短期借入金         | 50,000                  | 100,000                      |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 47,616                  | 77,879                       |
| 未払法人税等        | 9,746                   | 5,380                        |
| 返品調整引当金       | 8,600                   | 4,900                        |
| ポイント引当金       | 4,900                   | 5,300                        |
| その他           | 227,982                 | 188,588                      |
| 流動負債合計        | 773,562                 | 853,723                      |
| 固定負債          |                         |                              |
| 長期借入金         | 128,970                 | 173,233                      |
| 資産除去債務        | 3,588                   | 3,598                        |
| その他           | -                       | 4,094                        |
| 固定負債合計        | 132,558                 | 180,925                      |
| 負債合計          | 906,121                 | 1,034,649                    |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 903,408                 | 903,408                      |
| 資本剰余金         | 221,490                 | 221,490                      |
| 利益剰余金         | 50,235                  | 42,361                       |
| 自己株式          | 4,220                   | 4,221                        |
| 株主資本合計        | 1,079,353               | 1,071,480                    |
| 純資産合計         | 1,070,442               | 1,078,314                    |
| 負債純資産合計       | 1,976,563               | 2,112,963                    |

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|   | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年9月30日) |
|---|---|---|
| 売上高                                     | 2,209,489                                   | 2,174,447                                   |
| 売上原価                                    | 1,182,159                                   | 1,159,771                                   |
| 売上総利益                                   | 1,027,330                                   | 1,014,676                                   |
| 返品調整引当金戻入額                              | 14,000                                      | 8,600                                       |
| 返品調整引当金繰入額                              | 9,900                                       | 4,900                                       |
| 差引売上総利益                                 | 1,031,430                                   | 1,018,376                                   |
| 販売費及び一般管理費                              | 1,027,646                                   | 992,918                                     |
| 営業利益                                    | 3,784                                       | 25,457                                      |
| 営業外収益                                   |   |   |
| 受取利息                                    | 8   | 11  |
| その他                                     | 4,601                                       | 1,708                                       |
| 営業外収益合計                                 | 4,610                                       | 1,720                                       |
| 営業外費用                                   |   |   |
| 支払利息                                    | 6,842                                       | 4,468                                       |
| 支払保守料                                   | 3,568                                       | 7,300                                       |
| その他                                     | 9,298                                       | 4,667                                       |
| 営業外費用合計                                 | 19,709                                      | 16,436                                      |
| 経常利益又は経常損失( )                           | 11,315                                      | 10,741                                      |
| 特別利益                                    |   |   |
| 特別利益合計                                  | -   | -   |
| 特別損失                                    |   |   |
| 固定資産除却損                                 | 1,164                                       | -   |
| 訴訟関連損失                                  | 574   | -   |
| その他                                     | 393   | -   |
| 特別損失合計                                  | 2,132                                       | -   |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期<br>純損失( )       | 13,447                                      | 10,741                                      |
| 法人税、住民税及び事業税                            | 2,899                                       | 2,868                                       |
| 法人税等合計                                  | 2,899                                       | 2,868                                       |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益<br>調整前四半期純損失( ) | 16,347                                      | 7,873                                       |
| 四半期純利益又は四半期純損失( )                       | 16,347                                      | 7,873                                       |

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|   | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年9月30日) |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益<br>調整前四半期純損失( ) | 16,347                                      | 7,873                                       |
| その他の包括利益                                |   |   |
| その他の包括利益合計                              | -   | -   |
| 四半期包括利益                                 | 16,347                                      | 7,873                                       |
| (内訳)                                    |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益                         | 16,347                                      | 7,873                                       |
| 少数株主に係る四半期包括利益                          | -   | -   |

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

|                               | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年9月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>       |   |   |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( ) | 13,447                                      | 10,741                                      |
| 減価償却費                         | 17,799                                      | 11,625                                      |
| 貸倒引当金の増減額( は減少)               | 5,693                                       | 1,169                                       |
| 返品調整引当金の増減額( は減少)             | 4,100                                       | 3,700                                       |
| ポイント引当金の増減額( は減少)             | 200   | 400   |
| 受取利息及び受取配当金                   | 8   | 11  |
| 支払利息                          | 6,842                                       | 4,468                                       |
| 固定資産除却損                       | 1,164                                       | -   |
| 売上債権の増減額( は増加)                | 77,167                                      | 42,262                                      |
| たな卸資産の増減額( は増加)               | 265,350                                     | 143,321                                     |
| 仕入債務の増減額( は減少)                | 191,313                                     | 46,957                                      |
| その他                           | 25,581                                      | 41,268                                      |
| 小計                            | 122,866                                     | 155,201                                     |
| 利息及び配当金の受取額                   | 8   | 11  |
| 利息の支払額                        | 8,048                                       | 4,461                                       |
| 法人税等の支払額                      | 6,348                                       | 7,771                                       |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー              | 137,255                                     | 167,423                                     |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>       |   |   |
| 定期預金の預入による支出                  | -   | 500   |
| 有形固定資産の取得による支出                | 14,057                                      | 1,510                                       |
| その他の収入                        | 7,300                                       | -   |
| その他の支出                        | 2,000                                       | 100   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー              | 8,757                                       | 2,110                                       |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>       |   |   |
| 短期借入れによる収入                    | 62,000                                      | 50,000                                      |
| 短期借入金の返済による支出                 | 52,000                                      | -   |
| 長期借入れによる収入                    | 100,000                                     | 100,000                                     |
| 長期借入金の返済による支出                 | 15,334                                      | 25,474                                      |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出          | -   | 226   |
| 自己株式の取得による支出                  | 0   | 1   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー              | 94,665                                      | 124,298                                     |
| 現金及び現金同等物の増減額( は減少)           | 51,348                                      | 45,236                                      |
| 現金及び現金同等物の期首残高                | 107,386                                     | 229,747                                     |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高              | 56,038 <sub>1</sub>                         | 184,511 <sub>1</sub>                        |

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

|   |
|---|
| 当第2四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)  |
| (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)<br>当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。<br>なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。 |

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【追加情報】

当社は、平成24年8月20日開催の取締役会において、下記のとおり、中国において子会社を設立することを決議し、平成24年10月11日に当該子会社を設立いたしました。

1. 設立の目的

当社は、国内において少子高齢化が進むなか、中国やASEAN諸国における事業展開を、今後の重要な戦略として捉え、その可能性を模索してまいりました。経済成長の著しい中国では、日本製品に対する関心も高く、これまでも数社から当社製品に関する引き合いを受けておりましたが、この度、本格的に現地での販売を開始することといたしました。そのためには、現地における拠点が必要であると判断し、中国に販売子会社を設立することといたしました。

当初は、現地の有力な小売業への当社ブランドの卸販売を主軸に、本年11月頃から販売を開始し、将来は日系大手小売業等への拡販を図りながら、事業規模拡大を目指してまいります。

2. 子会社の概要

- (1)商号 上海可夢樂旦商貿有限公司
- (2)所在地 中華人民共和国 上海市
- (3)代表者 董事長 岡村秀信
- (4)資本金 30万米ドル
- (5)出資比率 当社100%
- (6)設立年月日 平成24年10月11日
- (7)決算期 12月31日
- (8)主な事業内容 アパレル製品、服飾雑貨等の卸販売及び輸出入

## 【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

## 手形割引高

|         | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成24年9月30日) |
|---------|-------------------------|------------------------------|
| 受取手形割引高 | 31,251千円                | 32,048千円                     |

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。  
なお、当第2四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

|      | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成24年9月30日) |
|------|-------------------------|------------------------------|
| 受取手形 | 1,250千円                 | 1,330千円                      |

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

|            | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年9月30日) |
|------------|---|---|
| 荷造及び発送費    | 53,105千円                                    | 46,315千円                                    |
| 販売促進費      | 14,649                                      | 16,665                                      |
| ポイント引当金繰入額 | 2,224                                       | 2,294                                       |
| 給料及び手当     | 328,077                                     | 309,760                                     |
| 賞与         | 8,140                                       | 7,925                                       |
| 退職給付費用     | 4,937                                       | 5,948                                       |
| 賃借料        | 324,853                                     | 296,792                                     |
| 支払手数料      | 128,056                                     | 126,468                                     |
| 租税公課       | 4,793                                       | 4,644                                       |
| 減価償却費      | 16,539                                      | 10,763                                      |
| 貸倒引当金繰入額   | 2,185                                       | 2,015                                       |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

- 1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

|               | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 平成23年4月1日<br>至 平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年9月30日) |
|---------------|---|---|
| 現金及び預金        | 56,038千円                                      | 185,111千円                                     |
| 預入期間3か月超の定期預金 |   | 600   |
| 現金及び現金同等物     | 56,038  | 184,511                                       |

- 2 重要な非資金取引の内容

|                    | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 平成23年4月1日<br>至 平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年9月30日) |
|--------------------|---|---|
| ファイナンス・リースによる資産の取得 | 千円  | 5,040千円                                       |

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

- 1 配当金支払額

配当金の支払いはありません。

- 2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

- 3 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

- 1 配当金支払額

配当金の支払いはありません。

- 2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

- 3 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。



(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント   |    |           | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結損益<br>計算書計上額<br>(注)2 |
|-----------------------|-----------|----|-----------|-------------|---------------------------|
|                       | リテール      | 事業 | ホールセール 事業 |             |                           |
| 売上高                   |           |    |           |             |                           |
| 外部顧客への売上高             | 1,438,835 |    | 770,654   |             | 2,209,489                 |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 |           |    |           |             |                           |
| 計                     | 1,438,835 |    | 770,654   |             | 2,209,489                 |
| セグメント利益               | 88,460    |    | 69,480    | 154,157     | 3,784                     |

(注)1 セグメント利益の調整額 154,157千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント   |    |           | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結損益<br>計算書計上額<br>(注)2 |
|-----------------------|-----------|----|-----------|-------------|---------------------------|
|                       | リテール      | 事業 | ホールセール 事業 |             |                           |
| 売上高                   |           |    |           |             |                           |
| 外部顧客への売上高             | 1,385,800 |    | 788,646   |             | 2,174,447                 |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 |           |    |           |             |                           |
| 計                     | 1,385,800 |    | 788,646   |             | 2,174,447                 |
| セグメント利益               | 99,173    |    | 83,663    | 157,379     | 25,457                    |

(注)1 セグメント利益の調整額 157,379千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目                                 | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年9月30日) |
|------------------------------------|---|---|
| (1) 1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額<br>( ) | 0円02銭                                       | 0円01銭                                       |
| (算定上の基礎)                           |   |   |
| 四半期純利益金額又は四半期純損失金額( )(千円)          | 16,347                                      | 7,873                                       |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)                   |   |   |
| 普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額( )(千円)   | 16,347                                      | 7,873                                       |
| 普通株式の期中平均株式数(千株)                   | 790,010                                     | 790,010                                     |

(注) 前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月8日

株式会社キムラタン

取締役会 御中

神明監査法人

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 延 崎 弘 志 印

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 井 上 秀 夫 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社キムラタンの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社キムラタン及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。